

「学校の坂道を登ったら・・・」

高須小学校は急な坂道を登った先の丘の上にあり、天気が良いければ遠くは四国の山まで見渡すことができます。この地に学校が移転して40年以上が経過しましたが、この風景は私達の学校の自慢の一つでもあります。

本校は創立してから150年を超え、この間様々なことを経験しながら、いつの時代も変わることなく、保護者や地域の皆様から温かいご支援をいただきながら、「自彊・至誠・夢」の校訓のもと、教育活動を積み重ねて参りました。

今年度も「幸せに生きる力を育む高須小教育」という学校教育目標を継続しつつも、新たに「自分らしく輝こう！」というサブテーマを設定しました。「自分らしく」あることが一人一人の幸せに繋がるという思いを込めています。

そして、これまでの高須小教育の良さを継承しながらも、「多様性」と「柔軟性」を基盤とした持続可能な教育にも、取り組んで参ります。

そのためにも、教職員が一丸となって、高須小学校の子どもたちが「通って良かった」、保護者の皆様には「通わせて良かった」と思ってもらえるよう精一杯取り組んで参ります。

保護者や地域の皆様には、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



令和7年4月1日
尾道市立高須小学校
校長 豊田 浩 矢